

令和6年度

全国地域づくり人財塾

共催：総務省

地域活性化のためには、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

開催要領

日 程

令和6年5月22日(水)～5月24日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等職員、地域づくりに取り組むNPO関係者及び
地方創生カレッジ受講中又は受講済みの方

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年4月5日(金)まで

※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年

5月

22日(水)

11:00~12:00

入寮受付

11:30~

昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

12:45~13:00

導入講義 人材力の活性化について

総務省地域力創造グループ地域自立応援課人材力活性化・連携交流室「地域の人材力」向上の必要性和総務省のこれまでの取組み、参加者への期待についてお話しいたします。

13:00~14:45

講義・直接対話 1 スポーツを通じたまちづくり

株式会社ランブリッジ 代表取締役 余吾 由太 氏

【講演概要】

スポーツを通じたまちづくり事例を紹介し、官民連携における共創モデルの組織開発と人材マネジメントをお伝えします。

【プロフィール】

1988年愛媛県出身。高校卒業後、2007年野球独立リーグ愛媛マンダリンパイレーツ入団。約1年半の在籍後、退団。2009年に大阪観光専門学校に入学。2010年には総合旅行業務取扱管理者を取得。卒業後は法人専門の旅行会社に5年間在籍。2015年に株式会社ランブリッジを創業し、代表取締役CEOに就任。2023年4月より総務省管轄の「地域力創造アドバイザー」就任。その他に、一般社団法人日本車いすカーリング協会理事、公益社団法人日本ホッケー協会事務局特命担当を務める。

2022年グロービス経営大学院修士課程修了(経営学修士/MBA)。

15:00~16:45

講義・直接対話 2 人口減少時代だからこそ「ローカルプレイヤーの心に火を灯す」持続可能な地域づくり株式会社MISO SOUP/瀬戸内うどんカンパニー株式会社/合同会社三豊鶴 代表取締役
北川 智博 氏**【講演概要】**

「官民連携」「民間への権限移譲」「共助社会」など、重要視されるキーワードは多々あれど、実際にどうやって取り組むのか? 実際に現場で経験した話をベースに、是非ご一緒に考えましょう。

【プロフィール】

中央大学総合政策部卒業後、プロモーションプロデューサー、EC事業・貿易事業立ち上げ、SNSマーケティング専門のベンチャー企業を経て、地域産品をプロデュースする株式会社MISO SOUPを起業。全国で地域力開発事業、ローカルビジネス開発事業を展開している。

また事業デザインや地域ブランディングなどのプロデュース力を生かし、地域全体の魅力を創出すべく香川県三豊市の地域商社「瀬戸内うどんカンパニーCUO」に就任。就任後5年間で来場者5000人から51万人へと伸長した観光資源を皮切りに、70以上の民間プロジェクトが生みだす、民間主体の地域づくりモデル開発に携わる。

現在は全国の多様な自治体とタッグを組み、超成熟社会の日本が世界に発信できる、新たな地域社会モデル創出に取り組んでいる。

令和6年

5月

22日(水)

17:00~17:30

説明 「地方創生カレッジ」について

一般財団法人地域活性化センター 理事長 林崎理氏

地方創生カレッジは、国の「地方創生人材プラン」に基づき、地方創生を担う人材を養成するために2016年12月22日に開講されました。200を超えるeラーニング講座で実践的な知識を学ぶことができるほか、実地研修も取り入れることでより深く知識やスキルを習得できるようにする取組みです。

17:30~17:45

入寮オリエンテーション

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:00

演習 グループワーク①

受講者が抱える地域活動に対する課題の解決策について検討を行います。

10:15~12:00

講義・直接対話3 地域の「おいしい」を形にする地域ブランディング & デザイン

株式会社FOODSNOW 代表取締役/6次産業化プロデューサー 平尾由希氏

【講演概要】

地域振興・観光振興における食の役割や、幅広く地域を巻き込みながら地域課題に「食」と「デザイン」を通じて向き合う地域づくりの方法を、各地の事例と共にお伝えします。

【プロフィール】

長崎県佐世保市出身。お茶の水女子大学卒業後、NHK報道局を経て、2018年に地域や企業の課題に「食」と「デザイン」を通じて向き合う(株)FOODSNOWを設立。長崎県波佐見町、平戸市、宮城県栗原市、島根県益田市、山口県長門市依山などで、地域商品開発、産直運営飲食店のメニュー開発、食関連プロジェクトや地域ブランディングなどを手がける。

総務省 過疎地域持続的発展優良事列表彰委員、総務省 地域力創造アドバイザー、ふるさと財団地域再生マネージャー、農林水産省 農泊専門家、日本橋長崎館運営委員、平戸市6次産業化アドバイザー

日本農業賞、総務省ふるさとづくり大賞、グッドデザイン賞、農水省サステナアワードの受賞歴

13:00~14:45

講義・直接対話4 ほぐしてつながる

からだ地域と地域おこし協力隊

つちのと舎 代表/一般社団法人しまね協力隊ネットワーク 代表理事 三瓶裕美氏

【講演概要】

体づくりを生業に東京で暮らしていた者が、地域おこし協力隊をきっかけに地域に入り、行政と関わって、学んできたことや実践してきたことを皆様に共有し、人や地域の元気に役立つ姿勢や取り組み方についてお話しします。

【プロフィール】

1975年東京生まれ東京育ち。大学で体育を学び、エステティシャンやセラピストとして、美容・健康・スポーツ分野で働き、2007年からは独立してボディケアサロンを営む。

2011年農ある暮らしを求め、地域おこし協力隊として島根県雲南市に移住し、地域づくりの支援に従事。任期後はつちのと舎を起業し、自然農や民泊・カフェをする他、小中学生へのダンス授業や地域おこし協力隊のサポートに携わる。

総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員、地域おこし協力隊アドバイザー、雲南市地域おこし協力隊マネージャー、社会教育士

令和6年

5月

23日(木)

令和6年

5月
23日(木)

15:00~16:45

講義・直接対話5 「人財の好循環」によるこれからの地域づくり

東京都立大学法学部 教授 大杉 寛 氏

【講演概要】

地域のなかで・地域を超えて「人財の好循環」を創出することの大切さを事例を取り上げて検討しながら、若者・女性等の活躍による躍動感ある地域づくりこそが持続可能な社会に不可欠であることを「地域づくりの3原則」などに即して確認します。

【プロフィール】

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了(博士(学術))。専門分野は、行政学、地方自治論。東京都立大学法学部助教授を経て、平成17年から現職。総務省地域づくり人材の養成に関する研究会座長などをはじめ、国・自治体の審議会等委員を歴任。自治体行政や地域づくり人材育成の研究が専門。著書に、『コミュニティ自治の未来図』『これからの地方自治の教科書 改訂版』など。

17:00~18:00

演習 グループワーク②

午前に引き続き、課題解決に向けた検討を行います。

9:25~10:35

演習 グループワーク③

2日目に引き続き、グループワーク発表に向けての準備を行います。

10:50~12:00

演習 成果発表・ふりかえり

東京都立大学法学部 教授 大杉 寛 氏

グループワークでの検討の結果を班毎に発表します。その後、講師から講評いただき、3日間のふりかえりを行います。

12:00~12:30

研修アンケート記入、閉講

- 各講師が講義を行っている一般財団法人地域活性化センター等が提供する「地方創生カレッジ」の講座を受講したり、関係HPを参照してから、当人材塾に臨むことにより、講義への理解がさらに深まることが期待できます。

過去の研修受講者の声 ~研修アンケートから~

- 様々な職種の方が集まっており、色んな視点から議論することができて大変楽しく受講出来ました。
- 地域活動の魅力が分かり合える仲間を誘い込んで、人財の好循環で「チーム我がまち」的な活動を行なっていくことの重要性を学びました。
- しっかりと地域を嘘偽りなく説明するためにも地域をもっと知る必要があると痛感しました。
- 人口に捉われないこと、課題をとにかく洗い出すこと、とにかく愚直に真面目に向き合い取り組みたいと思いました。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。